

学校だより 時を守り 場を清め 礼を正す

# けいせい

帯広市立啓西小学校

どんだん(活動する子)

わくわく(感動する子)

いきいき(表現する子)



令和5年4月11日発行

～今年度、8名の教職員が啓西小学校に転入いたしました～

※HP上では割愛させていただきます。



新年度を迎えて  
～始業式でお話したこと～  
(オンラインで実施)



校長 折出 雅史

令和5年度 始業式 挨拶

みなさん、おはようございます。

今日から令和5年度の新学期が始まりました。学校の一年間の始まりです。この後の入学式で、かわいらしい一年生が入学してきます。一年生は、学校について知らないことばかりです。皆さんで優しく教えてあげたり、遊んであげたりしてください。

さて、皆さんに、今年一年間、特にがんばってほしいことを3つの「あ」そして+ONEとしてお話しします。

一つ目の「あ」は、あいさつの「あ」。「はい」という返事も含めて、いつも明るく元気よくあいさつができるようにすること。時には「ごめんなさい」と素直に反省の気持ちを伝えることができれば、たくさんのお友達とも仲良く生活できます。

二つ目の「あ」は、ありがとうの「あ」。だれかに助けてもらったときに感謝の気持ちをこめて、「ありがとう」が言えるように、また、みんなから「ありがとう」と言われるように接することができれば、周りの人とも気持ちよく生活することができます。

三つ目の「あ」は「あとしまつ」の「あ」。靴を脱いだら靴をそろえて置き、席を立ったらイスを入れる。勉強や遊びの後片付けをする。やりっ放しはいけません。こうすることで、周りの人へ思いやりが伝わります。

さて、まだまだ、新型コロナウイルス感染症が収まりません。

みなさんには、窮屈な思いをさせることもあります。みなさんも、自分ができること(手洗い・うがい)をしっかりと行っていきましょう。

以上、3つの「あ」と+ONEをお話をしました。

一つ上の学年に進級した今の気持ちを忘れずに、何事にも自信を持って精一杯取り組んでください。みなさんの成長を楽しみにしています。

始業式でお話しした内容を掲載させていただきました。

今回お話しした内容は、教育哲学者の森信三さんの「しつけの三大原則」を もとにしています。

しつけの三大原則 （『生を教育に求めて』123 頁）

- (1) 朝必ず親にあいさつのできる子にー。
- (2) 家族や周りの人から呼ばれたら、必ず「ハイ」と返事ができる子にー。
- (3) ハキモノを脱いだら、必ずそろえ、席を立ったら、必ずイスを入れる子にすること。



令和5年度、啓西小学校は352名の児童と42名の職員で、3つの「あ」を 実践してまいります。  
ご理解とご協力をいただきますようどうぞよろしくお願いたします。